

統計スキルアップ勉強会 新企画開催のご案内

病院で使う統計、データ分析勉強会

統計スキルアップ勉強会も企画から5年を迎え一定のニーズの流れが変化してきました。新企画は退院時要約データとDPCデータ(様式1、EF)を材料にしていますが PCを使わない講義形式です。データ一覧から資料作成まで手順を追って、ピボットテーブル、vlookup関数も使った集計などの病院で利用する資料を作成することを想定して検討を重ねました。このときのグラフの選択方法、見せ方による印象の違いなど、データをまとめることに自信がない方、結果をどのように相手に伝えたらよいか自信のない方を対象としたExcelのできる初級編です。(Excelの簡単な表計算程度はできる方を対象にしています。)

【日 時】 平成30年1月27日(土) 13:30~16:30 (3時間)

【会 場】 一般社団法人日本病院会 3階
(〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15 ホスピタルプラザビル)

【講 師】 佐々木 美幸 (箕面市立病院 診療情報管理室長/本会 教育委員会委員)

【参加費】 日本診療情報管理士会 会 員 3,000円
非会員 5,000円 (診療情報管理士に限る)

【持ち物】 筆記具、参加票 (事務局より返送された参加番号の記載がある参加票)

統計スキルアップ研修会 (part2)

DPCデータを使って

- ・難しいそう
- ・様式1も縦持ち
- ・毎月(3ヶ月)に集計
- ・全部のオーダー件数
- ・隠かしておくのも
- ・縦持ちが便利

④ どうしますか?

認知症の確定看護士
入院患者さんで
どれくらいいますか?

・認知症の病名がある患者
とのあえす3ヶ月分
・集計は退院患者に対して
・今回入院しても同じ人

Excelのに入った
様式1

1) 様式1をテキストで開く
2) 3ヶ月分かつつける
(パソコンが重そうなら後
に)

3) エクセルで開く
4) 病名に該当する行に
5) 重複を消す

1) 様式1をテキストで開く
2) 3ヶ月分かつつける
3ヶ月分開いて、サクサク開くなら
5月のテキストの上で Ctrl +A (全部選択)
選択されたら Ctrl +C (コピー)
4月の最後の次の行で
Ctrl +V (貼り付け)

6月のテキストもコピーして続きに貼り
名前をつけて保存します。

3) エクセルで開く
(画面に書くとかたくさんになりますご注意ください
横ればあつという間にできます。)

Excelの
① ボタンやファイルメニューをクリック
② 開く をクリック
③ すべてのファイル を選択
④ 目的の様式1 FF1_000_1704_1.1
を選択
⑤ 開く

どうしますか?

バスチームから
ラバ胆のバスで検査や薬剤を見直したい
(作成したい)ので
検査や薬剤の使用実績を分析してもらえませんか。
・入院日数と手術日数ならならサアリアで加工できるけど...
・検査日数と手術日数からでも集計できる情報はあるけれど
入院日や手術日を別にとってきとくつつけるのはちょっと大変そう
どうしよう...

・腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた患者の分析
・とりあえず3ヶ月分
・在院日数の分布
検査、薬剤の使用状況

DPCデータには全部詰まっています。
・様式1
・EFn
・Excelの入ったパソコン
できそうな気分になってきましたか?

1) 様式1をテキストで開く
2) 3ヶ月分かつつける
3) エクセルで開く
4) 情報を追加する。---EFnと関連させたり、見やすくするため
5) ラバ胆 (K672-2) のある行に絞って新しいExcelに張り付けて保存
(対象症例.xlsx)
6) EFnをExcelで開く
7) 識別を追加して、対象症例に該当する症例のEFnを抜き出す。
8) 3ヶ月まとめて保存。(ラバ胆.xlsx)
9) ラバ胆.xlsxに様式1からキーとなる情報を追加する。
10) ピボットで下分析準備完了。